

NIKO



2.3P

特集

こんにちは！豊岡市社協です！



世代を越えて、自然体験。草笛をして、ちょっとひとやすみ。
(竹野町三原区 旧三原小学校で「学校ごっこ」を開催…8ページでも紹介しています)

公式サイト



Facebook



Instagram



YouTube



CONTENTS

- ◆ちいきからのおしらせ……………4、5
- ◆法律・結婚・心配ごと相談……………5
- ◆賛助会費・施設会費ご協力のお礼……………6
- ◆善意銀行だより……………7
- ◆いろいろNIKO……………8

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金により発行しています



こんにちは!

豊岡市社協 です!



毎月全戸配布される本紙「NIKO (ニコ)」。
今回の特集では、発行元である私たち「社協」について
簡単に自己紹介をさせていただきます。

暮らしの「困った!」によりそい、
「みんなが安心して暮らせるまちづくり」をめざす私たち
について知っていただけたら嬉しいです。



あいさつ運動キャラクター
「あいちゃん」←

「社協」ってどんな組織?

「社会福祉協議会(社協)」は、社会福祉法
という法律のもと、すべての都道府県・市町
村に設置されている民間の非営利組織です。

社協は誰もが支えあいながら安心して暮
らせる地域づくりを推進することを目的
に、**地域住民・企業・関係機関・市などと
連携・協働しながら、地域生活課題の解決
に向けて、さまざまな福祉活動に取り組ん
でいます。**

「豊岡市社協」って?!

豊岡市社協は、平成18年に旧1市5町の
6つの社協が合併して誕生しました。「一
人ひとりが つながり 支え合う 安心な
地域づくり」を基本理念に、豊岡市でさま
ざまな福祉活動を推進しています。

次ページに豊岡市社協の大まかな取組み
を掲載しています。

次ページを読む前に
下もぜひご覧ください!



そもそも「福祉」ってなに?!

「幸せ」という意味の漢字が2つ合わさ
ることから、「福祉」は「幸せ」を意味す
る言葉とされています。「高齢者福祉」な
どの言葉はありますが、「福祉」自体は、
高齢者など特定の人だけに關するものでは
なく、誰もが安心して幸せに暮らせること
を示しています。

時代の変遷とともに、地域生活課題も変
化・多様化してきました。

現代では、少子高齢化や核家族化、人口減
少等の社会の変化の中で人と人とのつながり
が薄くなり社会から孤立し、8050問題・
虐待など「一人では解決できない困りごと」
が増えています。これらの困りごとはその人
や家族だけに原因があるのではなく、さまざま
な要因が絡み合っていることが多く、**地域
や社会全体で向き合う必要があります。**

社協では、困りごとを抱える当事者だけ
でなく、みんなが考え、支えあいながら、
一人ひとりの住民が住みなれた地域で安心
して暮らせるまちづくりを実現できるよ
う、日々取り組んでいます。



豊岡市社協がおもに行っていること

1 暮らしの困りごとの相談・支援

社協には高齢者・障がい者・生活困窮者などさまざまな困りごとの相談窓口があり、寄せられた相談について解決に向けて一緒に考えます。支援にあたっては、民生委員児童委員・関係機関・市などと連携して制度・サービスにつなげたり、困りごとの解決に向けた地域での支え合いの仕組みづくりをサポートしています。

お気軽にご相談ください。



2 ボランティア・福祉活動の充実

ボランティア活動を希望する人と、ボランティアの力を必要とする人とのマッチングを行っています。また、障がいのある方やボランティア等と協働し、児童・生徒等が「自分たちが暮らす地域のことを知り、自分たちにできること」を考える機会となる福祉学習に取り組んでいます。

～小学校での
出前講座の様子～



3 地域住民・企業・団体等との協働による支えあい活動の推進

地域支援担当職員が行政区や地域コミュニティ組織などに足を運び、それぞれの実情に合わせて、交流の場づくりや見守り活動、移動支援などの支え合いの仕組みづくりを一緒に検討します。

また、企業・団体、市との協働による買い物に関する困りごとの把握・検討を行い、「買い物支援マップ」の作成などを行っています。

～住民さんと一緒に
支えあいマップ作り～



買い物支援マップ♪
HPからご覧いただけます



買い物等の支援について

4 さまざまな福祉サービスの提供

高齢者や障がい者の在宅生活を支えるために、介護サービスや障害福祉サービスなどを提供しています。



～訪問入浴事業所の職員を
紹介します～

介護職員、看護職員、運転手がチームを組んで利用者さんの自宅に訪問します！健康チェックや組み立て式浴槽を使った入浴介護をしています。

<介護サービス>

居宅介護支援、ヘルパー、デイサービス、訪問入浴、小規模多機能型居宅介護

<障害福祉サービス>

居宅介護、同行援護、移動支援、相談支援など

<産前・産後サポーター派遣事業>

産前・産後に支援を必要とする方の家事援助などを行っています。(市の委託事業のため、利用の際は市こども未来課への申請が必要となります)。





居場所づくり・食事支援 日高子ども食堂めぐみ

ほっとくつろげる場所、子どもだけでも来れる食堂です。わいわい、一緒にご飯を作って食べましょう。ご不明な点があれば、お気軽にお問い合わせください。

- ▶日時：7月13日(土)10:30～14:30
7月28日(日)12:30～15:30
- ▶場所：但馬神愛キリスト教会（日高町鶴岡446但馬伝道所）※駐車場あり
- ▶内容：食事の提供（みんなで作ります）、学習支援、遊び場の提供、手話の学びなど
- ▶食事代：中学生以下 無料、大人 500円（親子で参加すると300円）
- ▶持ち物：エプロン、三角巾（貸出し可）
- ▶申込み：不要
- ▶問い合わせ：但馬神愛地域応援プロジェクトチーム
TEL・FAX：42-6007
携帯電話：090-9621-8817（石井）

Instagramは
こちらから



不登校親の会「ミモザ」 ミモザサロン

不登校や登園・登校しぶりのあるお子さんのご家族が、不安や悩み、情報を共有するためのサロンです。スタッフも全員不登校の子どもを持つ親です。一人で悩まず、お話を聞かせてもらえませんか？

- ▶日時：7月10日（水）10:30～12:30
- ▶場所：コープデイズ豊岡3階予備室（加広町7-32）
- ▶参加費：無料
- ▶申込み：電話・LINEにて「サロン参加希望」とお伝えください。午後から個別相談もお受けします。申込みの際にお伝えください（当日でも空き時間があれば受付します）。
- ▶問い合わせ：NPO法人JLC兵庫不登校親の会「ミモザ」
代表 谷口のリ子
TEL：050-7121-6900
LINE：右記二次元コードより登録



人と、物と、出会える場 つながるマルシェ

「つながるマルシェ」は、コロナ禍で商品の販売機会が減っている福祉作業所が、コープこうべの店舗スペースを使って販売会を開催する取り組みで、毎週水曜日に実施しています。毎回、1～2事業所が来店予定です。

- ▶日時：7月10日(水)、17日(水)、24日(水)10:00～15:00頃
- ▶場所：コープデイズ豊岡1階中央口横（※24日(水)はウェルカムコートで開催）
- ▶内容：作業所で作られた商品を販売（出店する作業所により内容が異なります）
- ▶問い合わせ：たじまびつくりばこ実行委員会（木村）
TEL：080-5340-3012



不登校&ひきこもり・子育て支援 ドーナツの会 7月の行事予定

ドーナツの会では、不登校・ひきこもりに悩まれているご家族の会、当事者（若者）の会を定期開催しています。孤立しがちな子育て中の方へ居場所も開放しています。

- ◆不登校 家族の会
▶日時：7月20日(土)13:30～15:00
- ◆ぶらっとホットの会（若者の会）
▶日時：7月9日(火)14:00～16:00
- ◆みんなで子育ておしゃべり会
▶日時：7月26日(金)10:00～11:30
- ▶場所：豊岡健康福祉センター3階ドーナツの会（城南町23-6）
※内容・申込み方法等の詳細はHPまたはInstagramでご案内します。
- ▶問い合わせ：NPO法人コウノトリ豊岡・いのちのネットワーク ドーナツの会
TEL：26-1101 FAX：26-1102
<https://kounotori-inochinet.com>

子ども食堂を7月11日（木）、25日（木）に開催します。どなたでもお気軽に来てくださいね。



ちいきからの おしらせ

❗ 新型コロナウイルス感染拡大の状況により、イベントが中止・変更になる場合があります。詳しくは各問合わせ先へご確認ください。

- 🎈 イベント
- 👉 集いの場
- ❓ 相談
- 🏠 暮らしの支援
- 📖 学び
- 📍 案内



必要とされる方へ食料無料配布 ふーどぱんとりーまごころ

フードパントリーは、食品ロス削減の取組みのひとつとして、生活・子育てに必要な食を支援する取組みです。

- ▶日時：7月21日（日）10:00～17:00
- ▶場所：ふーどぱんとりーまごころ（京町12-2 天理教神修道分教会）
- ▶対象：0～18歳までの子どもがいる家庭、ひとり暮らしの高齢者
- ▶参加費：無料
- ▶申込み：7月14日（日）までに電話・メール・LINEにて。※開催日時に都合が悪い方はご相談ください。
- ▶問い合わせ：ふーどぱんとりーまごころ
代表 川上 元教
TEL：070-1064-3163
MAIL：fieeeeld.m@gmail.com
LINE：右記二次元コードより登録



ギャンブル依存症支援団体ホープ ほんわかメール相談

「ホープ」は当事者ミーティングなどを行い、ギャンブル依存症からの回復の支援をしています。対面だけでなく、メールでの相談も行っています。

- ◆匿名でも相談可能です
- ◆個人情報は厳守されます
- ◆一人で悩まず、お気軽にご連絡ください

- ▶内容：ギャンブルの止め方、借金について、当事者との付き合い方、家族の過ごし方、ミーティングの参加方法など
- ▶対象：当事者、家族、恋人、親友など
- ▶問い合わせ：ホープ代表 タニ
MAIL：qqxk5ma9k@abelia.ocn.ne.jp
HP：右記二次元コードより





お知らせ
おひさま食堂

7・8月は、お弁当の提供はお休みさせていただきます。



- ▶日時：7月20日（土）10:30～
- ▶場所：天理教 神美分教会内
「陽気サポートかみよし」
(出石町水上172-1)
- ▶内容：焼きたてピザ・ゲーム他
ご来場の上、お召し上がりください
- ▶参加費：こども100円、大人300円
- ▶問い合わせ：陽気サポートかみよし
TEL：090-9705-7132（志水）
LINE：下記二次元コードより登録



社協の無料相談窓口
法律・結婚・心配ごと相談

【法律相談】

気軽に弁護士に相談できる機会です
◆豊岡健康福祉センター
▶日時：7月9日(火) 13:00～16:00
▶予約開始：7月2日(火) 8:30～
電話予約のみ、先着8名
※次回相談日8/20(火) 予約開始日8/6(火)

【結婚相談】（予約不要）

素敵なお相手を見つけましょう

◆豊岡健康福祉センター
▶日時：7月6日（土）、10日（水）
20日（土）、24日（水）
13:30～16:00
(受付は15:30まで)



【心配ごと相談】（予約不要）

一人で悩まず、まずは相談を
◆豊岡市社協 本所・各支所
▶日時：（月）～（金）8:30～17:30
祝日・年末年始（12/29～1/3）を除く

問い合わせ：豊岡市社協 本所
TEL：23-2573



～幼少期の集団予防接種による～
B型肝炎被害者救済のための
無料相談・説明会

幼少期の集団予防接種により、B型肝炎ウイルスに感染した被害者に対して、給付金を支払う『特別措置法』があります。
制度の利用の仕方、手続きの具体的な中身やそのためにかかる費用、プライバシーの不安など様々なご質問にお答えします。

- ▶日時：8月3日（土）
- ▶場所：和田山生涯学習センター第3研修室（朝来市和田山町玉置824-1）会場駐車場あり
TEL:079-672-0188
- ▶時間：13:30～15:30（最終受付）
- ▶参加費：無料・事前予約不要
- ▶主催・問い合わせ先：全国B型肝炎訴訟大阪原告団・弁護士
TEL:06-6809-2144
E-mail: kinyatamada@tamada-law.jp
※弁護士では、平日・休日の10:00～22:00まで無料電話相談も行っております。（TEL:06-6647-0300）

地域交流を盛り上げる！
レクリエーション用具の貸出し

豊岡市社協では、市内で地域交流を行う団体を対象に、室内用のレクリエーション用具を無料で貸出しています。
サロン・子ども会などの活動やイベントでぜひご利用ください。

問い合わせ：豊岡市社協 本所・各支所（広報の裏表紙左端に、電話番号を記載しています）



用具の一覧や貸出申請書など、詳細は右記からご確認ください



7月は本運動の強化月間です
第74回社会を明るくする運動

犯罪や非行を防止し、
立ち直りを支える地域のチカラ

- ▶日時：7月1日（月）
- ▶場所：街頭活動（アイティ、コープ、江原駅、各振興局周辺）、ライトアップ（市庁舎、出石辰鼓楼）

【この運動が目指すこと】

- ①犯罪や非行を防止し、安全で安心して暮らすことのできる明るい地域社会を築くこと
- ②犯罪や非行をした人が再び犯罪や非行をしないように、その立ち直りを支えること

この運動では、幕・のぼり・標語パネル・ポスターの掲出、ラジオ・広報車等の広報活動、小・中学生・高校生の作文・エッセイコンテストなどを行っています。

- ▶問い合わせ：豊岡地区推進委員会事務局
豊岡保護区保護司会
豊岡市更生保護サポートセンター
住所：豊岡市城南町23-6 TEL：24-3900



障がい者の居場所づくり
ふらっとサロン

豊岡地域にお住いの障がいがある方もそうでない方も気軽に参加できる交流の場です。

- ▶日時：7月28日(日)9:30～11:30
- ▶場所：五荘地区コミュニティセンター（上陰137-7）
- ▶内容：「夏祭り！！」
～楽しいゲームいろいろ～
- ▶参加費：100円
- ▶申込み・問い合わせ：豊岡市社協本所
TEL:23-2573 FAX:24-4511



豊岡市社協の活動に賛同される多くの個人・法人・事業所・団体・福祉施設のみなさまに、賛助会費・施設会費のご協力をいただきありがとうございました。ご協力いただいた賛助会費・施設会費は、一般会費同様、本会の貴重な財源として、地域福祉活動の推進に有効に活用させていただきます。

令和5年10月1日から令和6年3月31日までに納入いただいた方々です。(順不同・敬称略)

賛助会費

〔本所受付分〕

- ・(有)中田建材
- ・(株)タカアキ
- ・こしの花店
- ・(有)和縁

(株)事務機のサカモト

- ・西村 和彦

- ・匿名 1件

〔城崎支所受付分〕

- ・寺谷履物店

〔日高支所受付分〕

- ・隆国寺

〔出石支所受付分〕

- ・加藤 勉
- ・加藤 幸洋
- ・松本 千尋
- ・山内 順子
- ・水島 義明
- ・河本 厚子
- ・伊藤 雅典
- ・竹中 保雄
- ・大林 誠
- ・中易 培根
- ・西川 欽吾
- ・加藤 茂
- ・(株)川崎設備
- ・(株)川見建設

施設会費

〔出石支所受付分〕

- ・特別養護老人ホーム出石荘
- ・社会福祉法人愛育会
- ・グループホームびあ出石
- ・特定非営利活動法人ダーナ
- ・介護老人保健施設出石愛の園

〔但東支所受付分〕

- ・森本 いづみ
- ・橋本 吉明
- ・ビューティーサロン MIYA

社協会費を活用し、地域福祉活動を推進しています

時代のニーズに沿って、地域ではさまざまな活動が工夫して取組まれています。豊岡市社協は、そのような地域活動や地域の困りごとについて一緒に考え、取り組んでいます。

社協の取組み(例)



移動課題の支援



交流の場づくりの活動支援

2~3ページで社協の紹介をしています。ぜひ、合わせてご覧ください。

みんなが集まる場が欲しいなあ

買い物困ったなあ

令和6年度社協会費へのご協力をお願いいたします

社協会費は、みなさまが暮らす地域のために大切にに使わせていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

会費の種類	金額
一般会費(世帯)	1,200円
賛助会費(個人・企業)	2,000円以上
施設会費(福祉施設)	

※賛助会費・施設会費については、税の優遇措置が受けられます。



善意銀行だより

皆さまのあたたかい善意をありがとうございます。
地域福祉活動推進のために役立たせていただきます。

令和6年5月1日～31日（敬称略・受付順）

住所	氏名	金額(円)・物品	摘要
本所受付分			
上陰	株式会社典禮社	50,000	イベント収益金
-	奏楽	109,717	善意の預託
-	匿名	金一封	善意の預託
竹野支所受付分			
羽入	山本 奈津	金一封	善意の預託
日高支所受付分			
広井	水嶋 勉	50,000	供養
-	匿名	金一封	供養
出石支所受付分			
嶋	西宗寺仏教婦人会	タオル、 ウェットシート、 まくら、 敷パット複数	善意の預託
但東支所受付分			
口藤	足田 芳久	金一封	供養

緊急食料支援事業 食料提供

5月受付分（敬称略）

戸牧	豊岡市地域おこし協力隊 中沢 佑允	レトルト食品、カッ プ麺、麻婆春雨
高屋	一般社団法人 ソーシャルデザインリガレッセ 大槻 恭子	レトルトご飯、 レトルト食品、 カップ麺、缶詰
加広町	コープこうべ コープデイズ豊岡	【店舗提供品】生鮮食品 【フードドライブ】食品
九日市下町	ローソン豊岡九日市店 西田 泰代	レトルト食品、カッ プ麺、即席みそ汁
竹野町竹野	竹野B&G海洋センター	食品

善意銀行運営事業

「ふだんのくらしのしあわせ」をかんがえる



<https://toyonico.jp>

「とよニコ」では、豊岡に笑顔の輪が広がるように
さまざまな福祉情報をお届けしていきます。

↓ とよニコライター、情報発信中！ ↓



「仕事と介護で悩んだら」

既に仕事と介護を両立されている方や、そろそろ親の介護のことも考えなくちゃ！という方、ぜひ読んでみてください。

～6月1日は「善意の日」～



5月31日、豊岡総合高等学校インターアクトクラブの皆さんが、「善意の日」（6月1日）に先立ち、コープデイズ豊岡の店舗玄関前で身近な善行を呼びかける啓発活動を行いました。

「善意の日」には、一人ひとりの小さな善行が重なって社会が明るくなるという思いがあります。6月1日は過ぎてしまいましたが、皆さんも今日何かひとつ、善い行いをしてみませんか？



出石

連鶴でつながる集いの和
サロンで「折り紙教室」を開催

5月9日、出石町魚屋区のふれあいいきいきサロンにて、「折り紙教室」が開催され、連鶴と小物入れ作りが行われました。

魚屋区サロンは活動開始から今年で18年目。この日は13名が参加し、おしゃべりを楽しみながら作り方をお互いに教え合うなど和気あいあいとした様子がみられました。時に集中し、一生懸命にメモを取る皆さん。「サロンの参加は毎回楽しみ。家に帰っても包装紙で作りたい」「頭や手の体操にもなって、心も温くなる折り紙教室でした」などの声が聞かれました。



講師を務めた同区在住の川崎義明かわさきよしあきさんは普段から趣味が多く、今年に入り、19日間にわたる写真や手芸の個展を開きました。「みんなが集まれる場所があるのは良いこと。普段からサロンで健康や料理、色々な話を皆さんにしている。次は笑い療法についての話をしたい」と語りました。

地域で見つけた！
旬のニコニコ笑顔♪

いろいろ N I K O ニコ



竹野

みんなで体験しよう！
「学校ごっこ」で地域に活気を

5月19日、竹野町三原区の旧三原小学校にてワークスさんとぴあ主催の「学校ごっこ」が開催されました。ワークスさんとぴあは旧三原小学校を拠点に特産品や地元住民の集いの場づくり、交流事業などの活動をしています。「学校ごっこ」は今年で7回目の開催。今回は田植え体験や野草を使った天ぷら作りが行われ、1歳半の子どもから高齢者まで35名が参加し、和気あいあいとした雰囲気の中で体験を楽しみ、多くの笑顔がみられました。

代表の茨木光男いばらきみつおさんは「地域の活性化につながればという思いで日々活動している。この村の将来を考えると暗い気持ちになるが、過疎化が進むのをただ待つのではなく、今を楽しんで前向きにやっていきたい」と語りました。参加者からは「田植えは普段、体験する機会が少ないので参加できてありがたい。大人も子どもも楽しめた」などの声が聞かれました。

